

Sneakor



コンセプト

影を駆け抜ける帰宅ステルスアクションゲーム

影踏み × 隠れんぼ

〔ゲーム内容〕 半吸血鬼の少年が影に潜みながら帰宅する

ターゲット：10代後半～20代後半のライトユーザー

ゲーム内容

吸血鬼と人間のハーフである主人公のポロコを操作し、隠れたり逃げたりしながら無事に帰宅することを目指すゲームです。

世界観・ストーリー

100年以上前、人間との争いの末敗れた吸血鬼達は姿を隠しひっそりと生きていた。残存する吸血鬼を滅ぼそうとする人間組織による活動が活発化しはじめた昨今、吸血鬼と人間との間に生まれた主人公ポロコはそんな情勢も知らず人間社会に溶け込みながら生きていた。

日々を過ごす中で少しずつ知らなかった真実を知り、吸血鬼と人間のハーフとして未来を選択するポロコの物語。

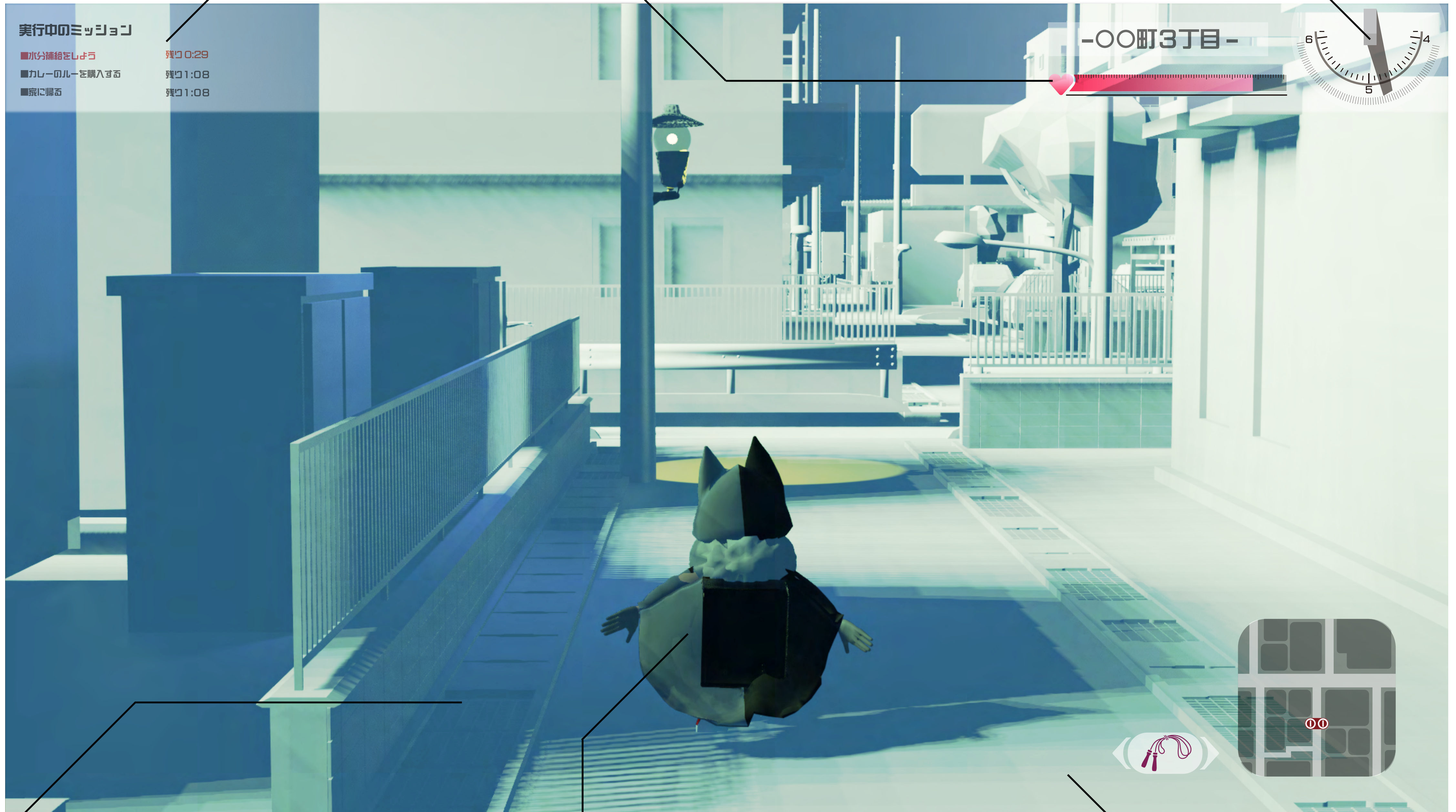


プレイ画面

ミッション：時間の経過により影が変化しステージが変化する

時間：時間の経過により影が変化しステージが変化する

HP：光に当たったりすると減っていく 0 になると GAME OVER



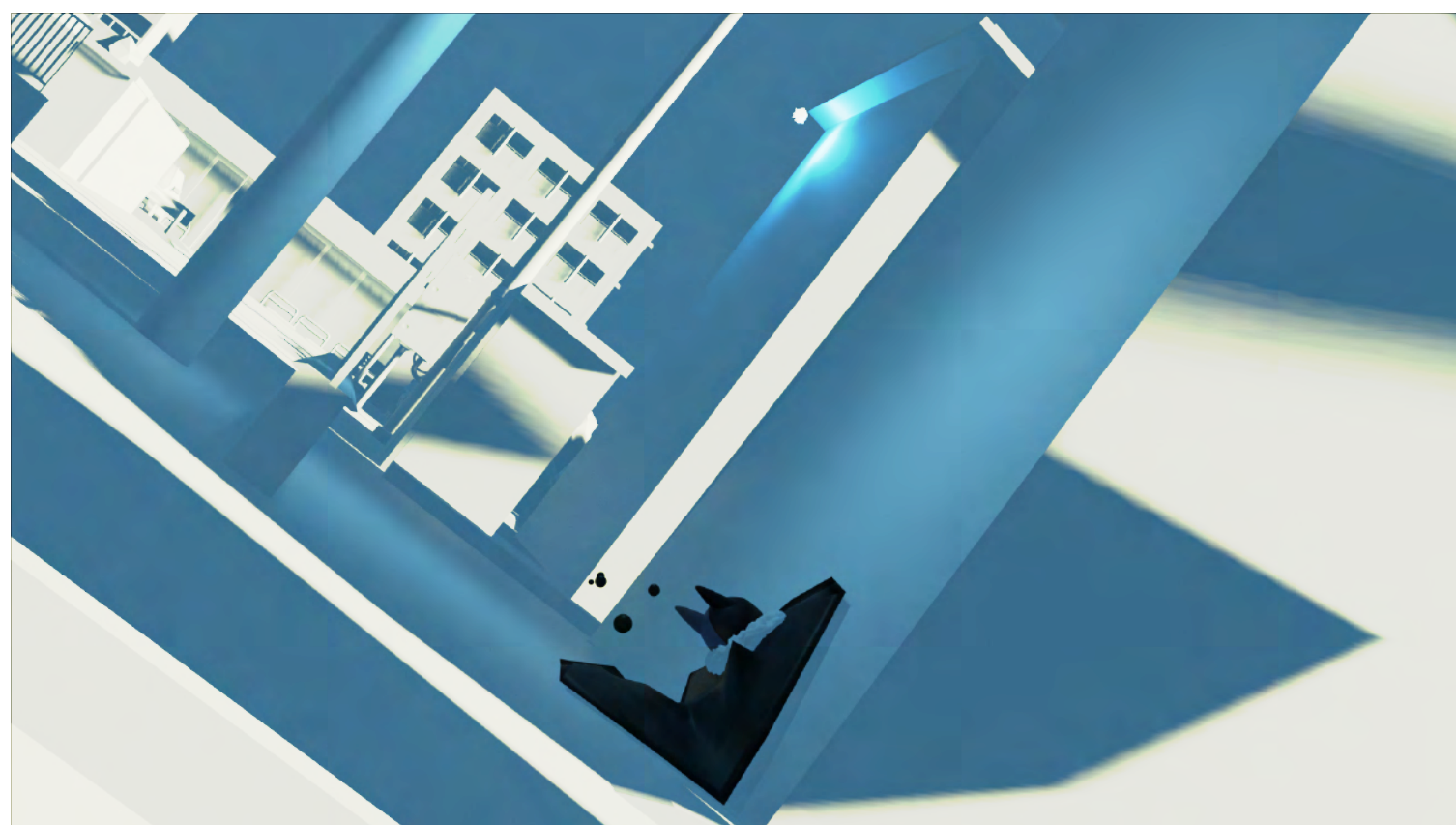
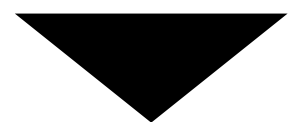
影：キャラクターが移動できるエリア

キャラクター：ユーザーが操作するキャラクター

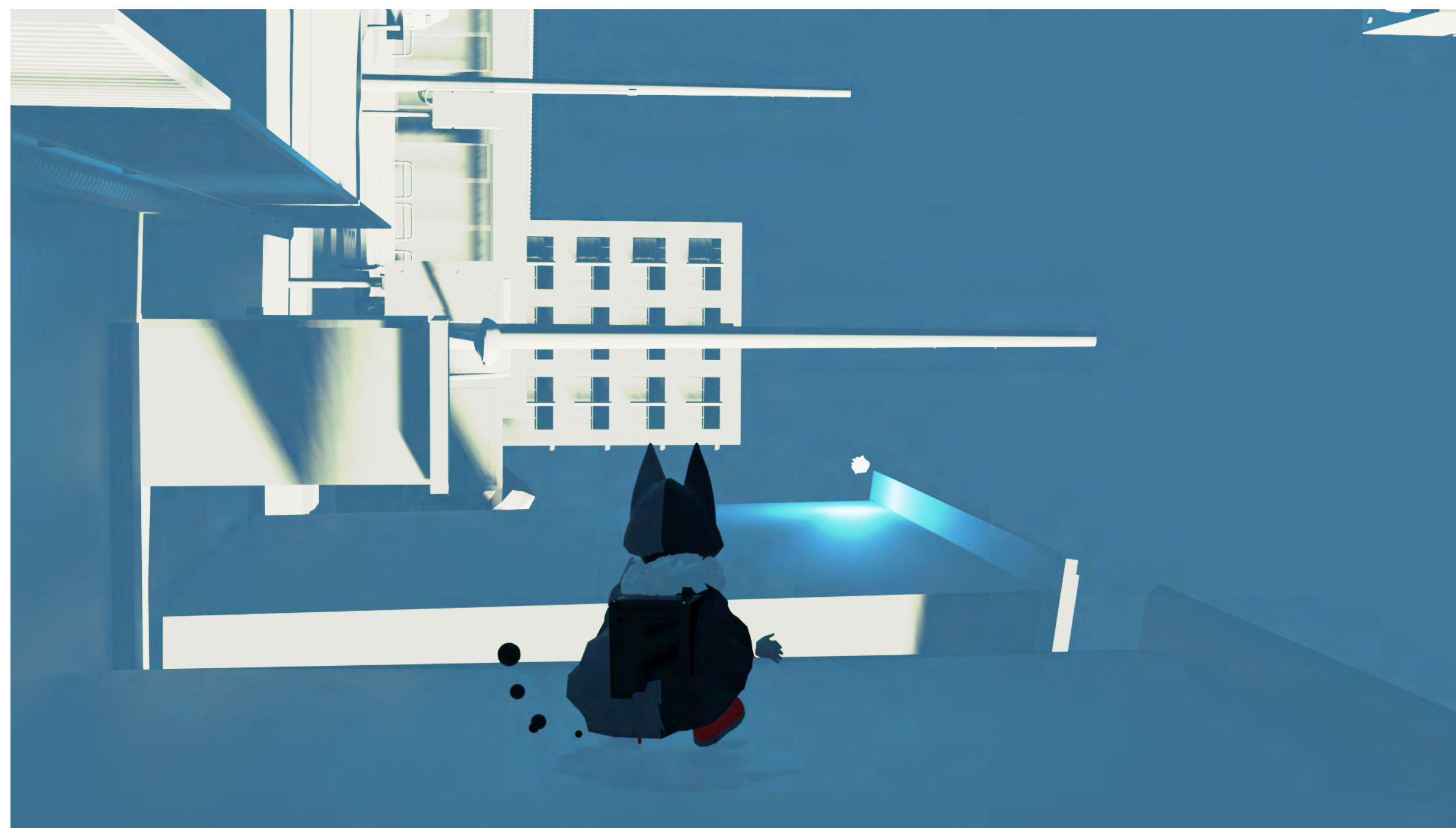
光：キャラクターがダメージを受けるエリア

プレイヤーイメージ

影に潜ることで壁を登り、移動することが可能



潜伏状態で影から影に飛び移ることも可能！
車など動くものに飛び移れると移動がスムーズに！

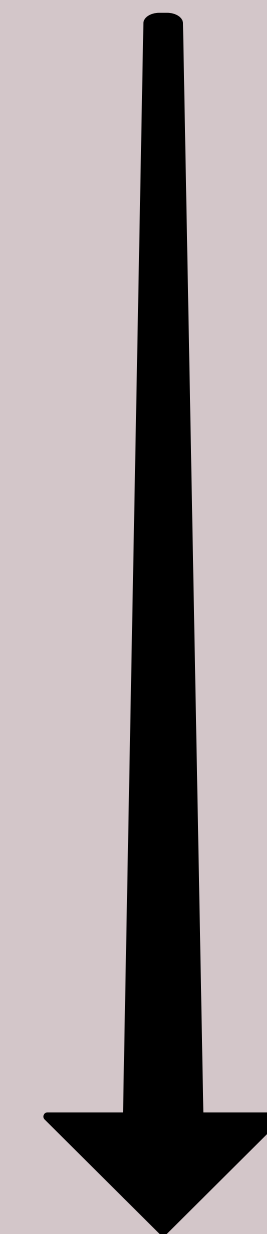


90° の壁が地面になる！

ゲームの流れ

『学校から帰宅』するという動作を繰り返してストーリーが進んで行く

	内容	クリア報酬
1 周目	16:00 学校から帰宅する（特に障害はなし）	母親が聞かせてくれた吸血鬼の昔話
2 周目	16:00 学校から帰宅する（敵対組織のロボットが出てくる）	母親の話
3 周目	16:00 学校から帰宅する（敵対組織のロボットが増える）	母親が語る吸血鬼の敵対組織の話
4 周目	17:00 学校から帰宅する	主人公の生い立ち ロボットの倒し方
5 周目	17:00 学校から帰宅する（ロボットを倒す術を手に入れる）	敵対組織視点の話（街の吸血鬼を殲滅しようとする）
6 周目	学校から帰宅する（敵のレベルが上がる、夥しい数の敵が出現する）	危機が迫っていることを知る
7 周目	敵対組織のボスロボットと戦闘する	
マルチエンディング	敵対組織を滅ぼす 吸血鬼が滅ぼされる 密かに生きる 和解する	5,6,7 周目の敵の破壊率が 100% 7 周目で敗北 ノーマルエンド お使い（ミッション）を 100% 達成
ミッションのクリア数、敵の破壊数で、クリアタイムの長さでもエンディングが変化する		



世界観が徐々に開示されてゆく

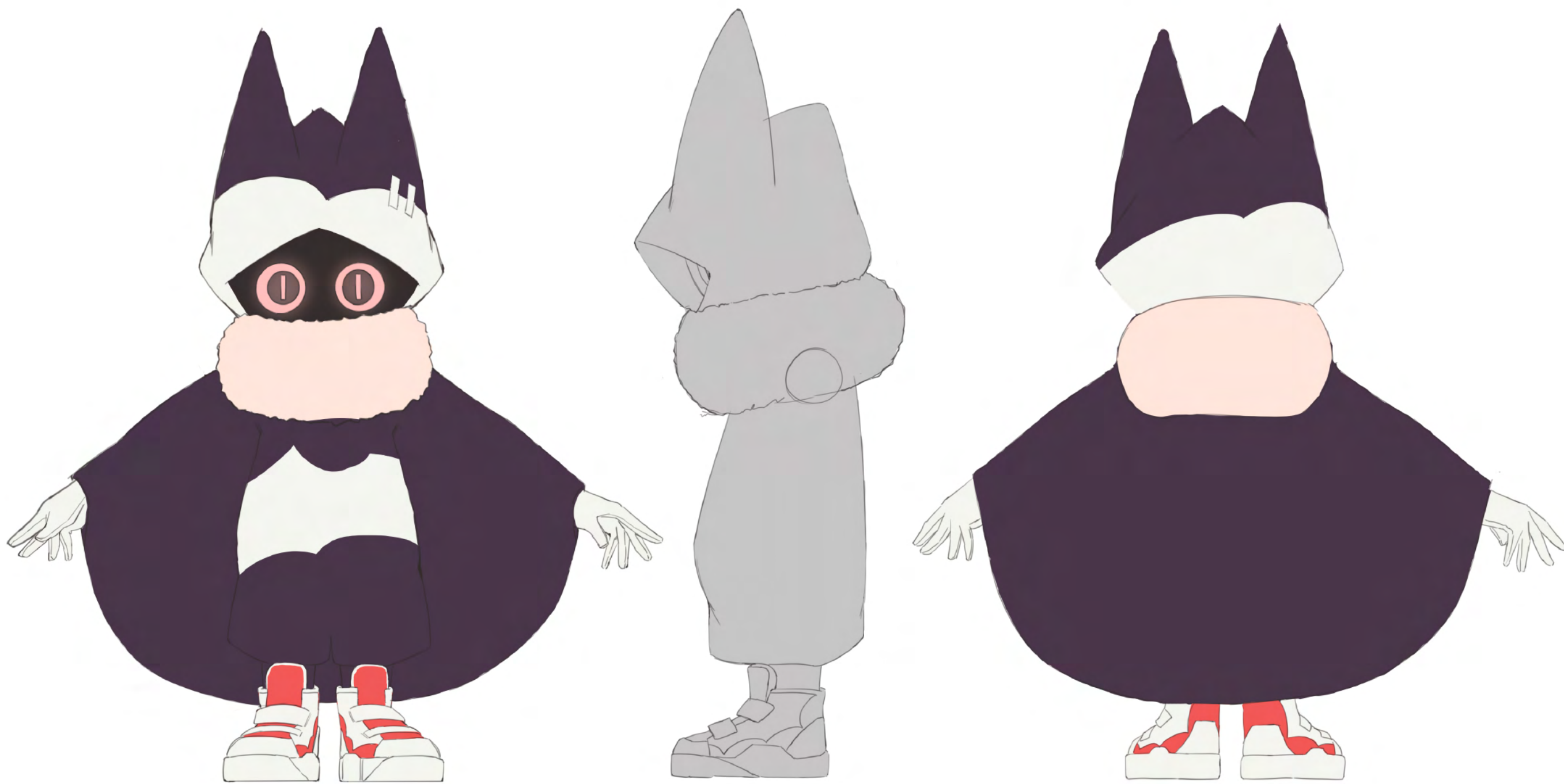
キャラクター

主人公：ポロン

小学校に通う9歳の男の子。

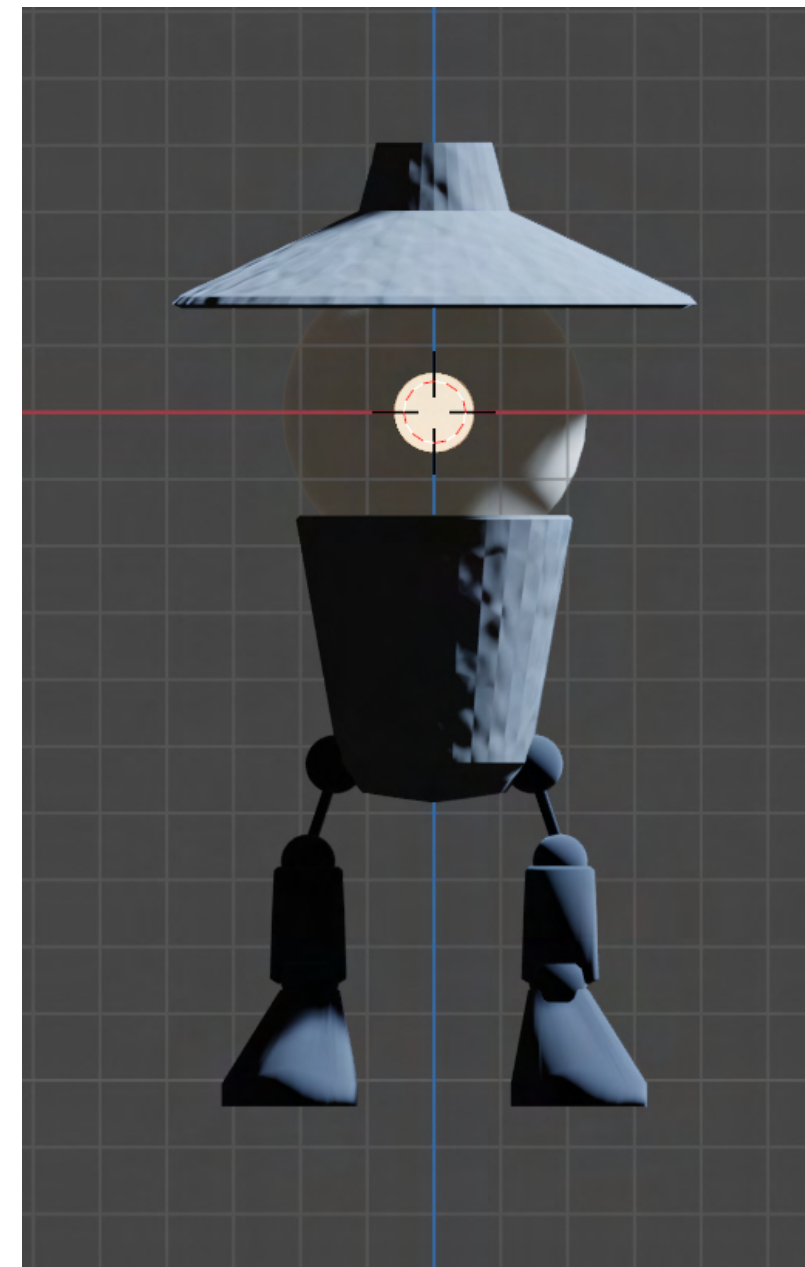
吸血鬼と人間のハーフなので、影に潜ると言う特殊能力を持つが、強い光に弱い。

外出には危険が伴うが、本人の強い希望で学校に通っている。あまり吸血鬼の置かれている境遇については知らず、少し変わった体質程度に捉えている。純吸血鬼である母親との約束で、人にバレないように影の中を通り帰宅するゲームをしている。



敵キャラ

吸血鬼を滅ぼそうとする人間組織が作り出した吸血鬼殲滅マシーン。普段は街頭などに擬態しており、吸血鬼を発見すると吸血鬼の弱点である光を放ち襲いかかってくる。



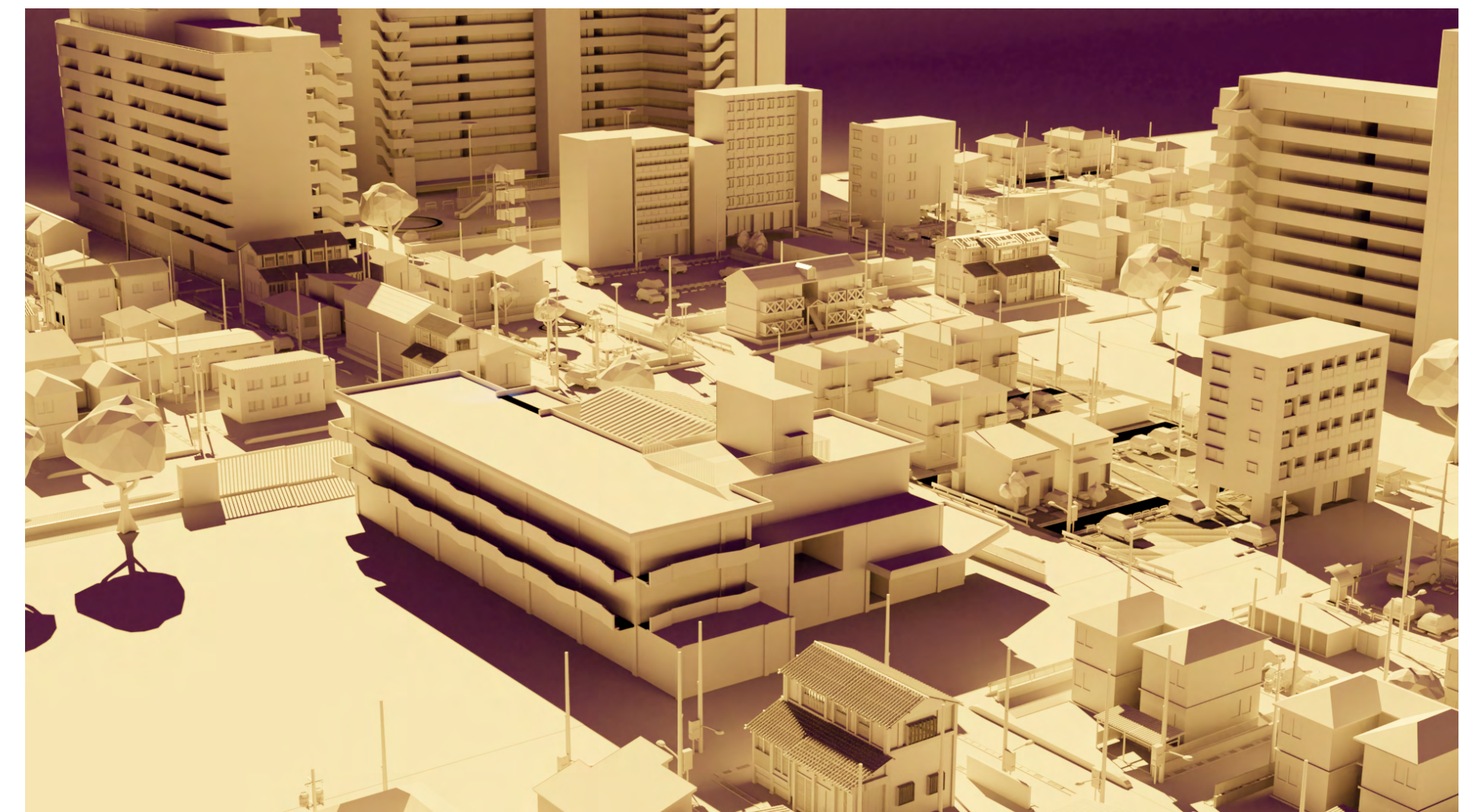
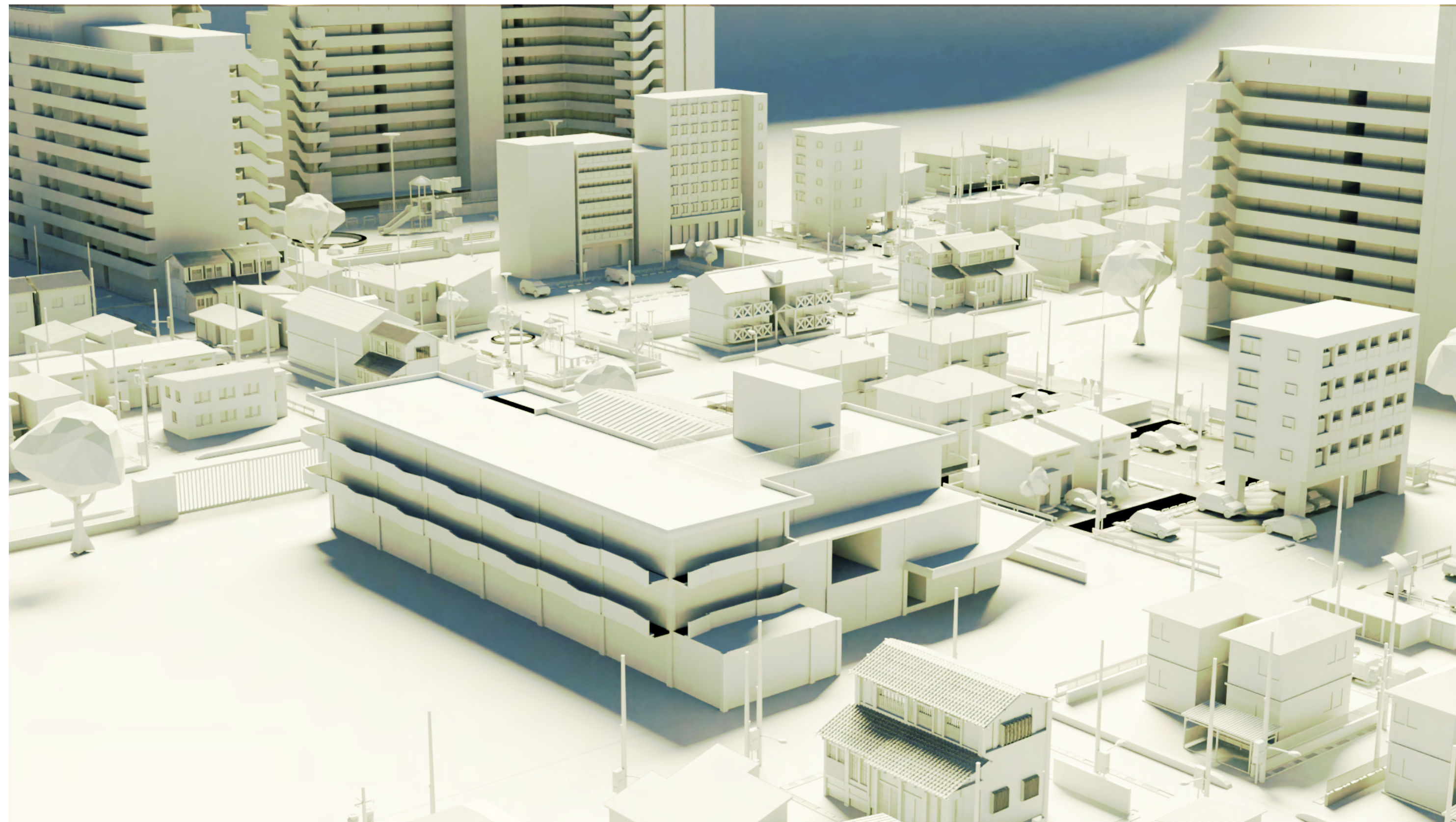
① 近づくまで擬態して ...



② 襲いかかってくる！

ステージ

主人公が住む街



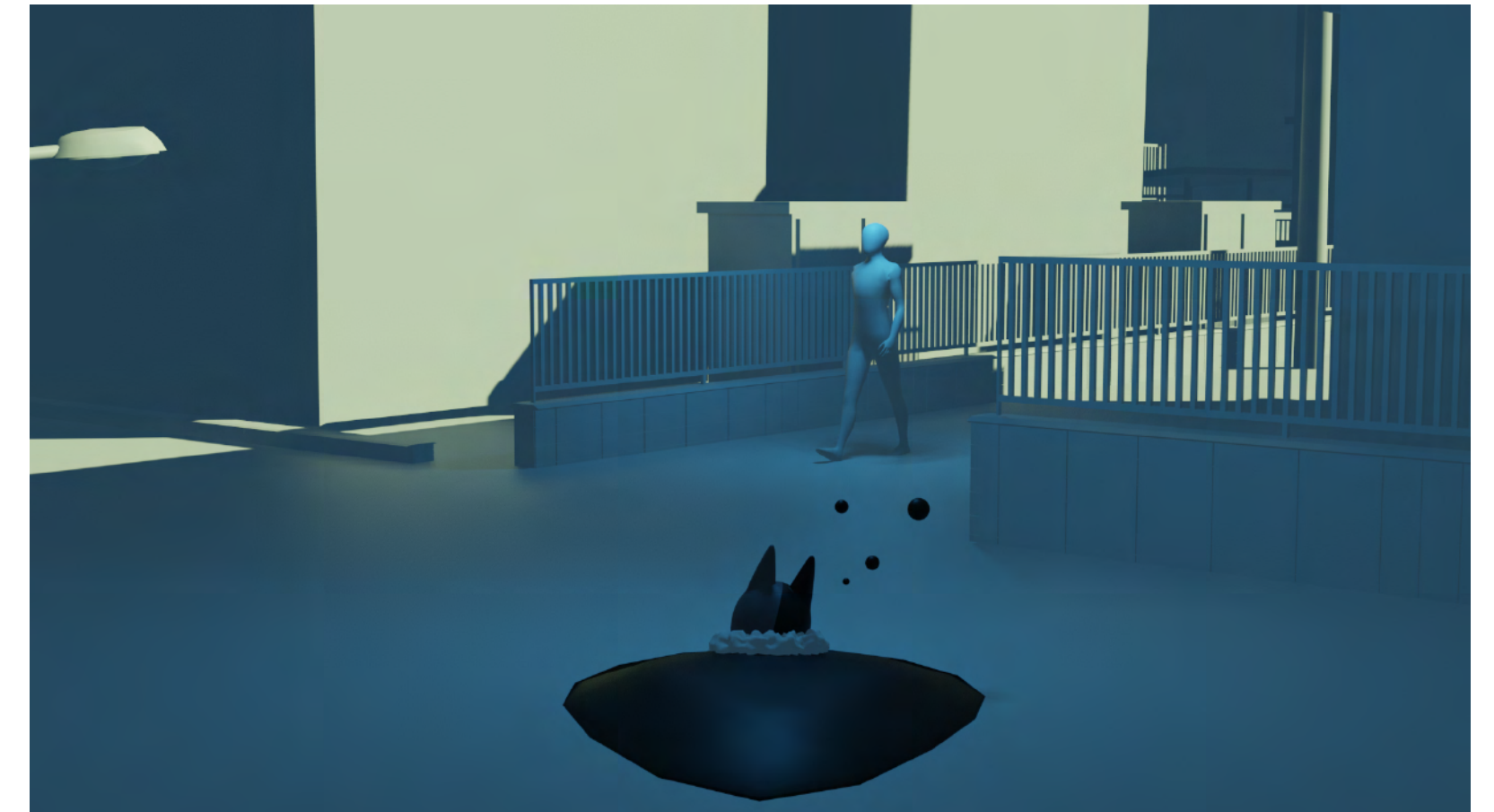
■時間が経つにつれ日が傾き、影の形〔移動できるステージ部分〕が 変化する。

ゲームの広がりの

狂乱

ボス戦

■影を移動中に一般人に見つかるぞ ...



SNS にあげようとフラッシュ撮影（攻撃）をされる



※人型状態や潜伏状態では写真を撮られることはない